

令和5年度 西園こども園 通信

社会福祉法人若草会
西園こども園

西園こども園の資質向上に関する情報を中心に掲載しています。
令和5年度は以下の2点について重点的に取り組みました。

○園内研修の充実について

日頃より職員の共通認識の大切さや、職員の価値観を照らし合わせることで、コミュニケーションの重要性を感じ、その改善策として職員の園内研修を実施しました。1つの研修に職員を3グループほどに分け、同じ研修を少人数ずつ受けることにより職員の配置基準を確保しつつ園内研修を実施することができました。研修内容も取り組みやすいよう工夫をしました。以下全6回開催

- ・不適切保育について研修 全2回(8月・1月)保育教諭対象
- ・コミュニケーション能力UP研修 全2回(10月・2月)全職員対象
- ・子ども主体性の保育を考えてみよう全1回(12月)保育教諭対象
- ・明日の保育につながる振り返り全1回(3月)保育教諭対象

研修ではいままでなかなかできなかった保育の語り合いや、みんなで同じ研修に真剣に取り組むということができた。研修を受けたことによる保育の見直しできた等の感想も職員からあがり職員の資質向上にもつながっている。
今後も、職員の資質向上ができる環境作りにも取り組んでいきたいと感じた。



○ヒヤリハット報告書の考え方について

・ヒヤリハット報告書を全職員把握でき、かつ、短時間でササッと記録できる工夫を模索しました。

ヒヤリハット報告書とは、園内で大きな事故にはならなかったがヒヤッとした事危なかったことなどがあつた場合、職員で共有し、大事故を未然に防ぐためのものです。今までは、ファイルに綴じて管理をしていましたが、ファイルにしまうとその報告書はなかなかすぐに目には触れられず、せつかくの報告も役に立たないということもあります。そこで、大胆に思考を変えてみました。

重要なのは

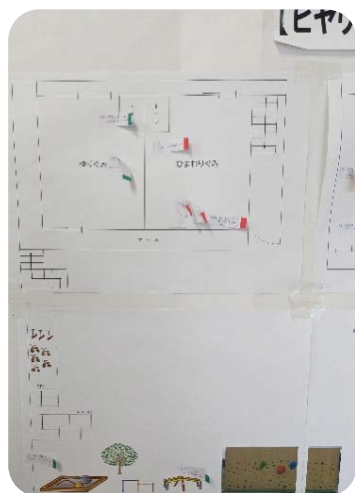
- ①すぐに全職員確認できる
 - ②すぐにだれでも報告できる の2点。
- 園の配置図を大きなボードに貼りました。

各クラスに色分けした付箋に日にちとどのようになつたかを記入し、ヒヤリが起つた場所へ

貼っていく



誰でも記入でき、気がつたときに直ぐに貼れるよう全職員が通る廊下に設置
付箋も一緒に置いておく



まだまだ模索中ですが、進化し続けるヒヤリハット報告にし、今後もより良い方法を見つけていきたい。職員同士の共通認識向上にも役立てられるので工夫していければと感じた。